

提言等の趣旨に沿って実施したものを（予算に反映したものを除く）

（令和3年度：令和3年4月1日～令和3年11月30日に受けた県民の声）

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
島根原子力発電所	再稼働の許可においては、鳥取県もチェックを行う体制が必要だと思う。	原子力安全対策課	鳥取県と米子市、境港市は、県民の安全確保と環境の保全を図ることを目的として、中国電力と「島根原子力発電所に係る鳥取県民の安全確保等に関する協定」（安全協定）を締結しており、島根原子力発電所における安全対策の実施状況について、安全協定に基づき県と両市の職員が適切に進められているか確認を行い、不適切な事案があれば、県と市では現地確認や中国電力へ意見を申し入れることとしています。 鳥根県との間では、「島根原子力発電所周辺住民の安全確保等に関する覚書」を締結し、鳥根県が島根原子力発電所に関する重要な判断や中国電力への回答をするに当たっては、鳥取県と両市の意見も鳥根県から中国電力に届けることとしています。 今後も、島根原子力発電所については、当県も安全性等のチェックを行い、県民の安全・安心の確保に努めます。
原発事故時の広域住民避難計画、放射線モニタリング	事故が起きれば、UPZ域外も避難する必要があると思う。原子力防災アプリが使えない人にも、リアルタイムで情報発信してほしい。	原子力安全対策課	UPZ外については、事故状況等により必要に応じて、UPZ内と同様に屋内退避などの防護措置を取っていただくこととなります。 UPZ内外の放射線量を機動的に測定できる体制を整え、鳥根県内のモニタリングポストの平常時の測定値も県ホームページ等で公開し、緊急時の放射線測定値は原子力規制委員会のホームページ等で公開することとなっています。 当県の原子力防災アプリでは、UPZ内の避難経路・避難先のご案内や県内に常設するモニタリングポスト値の表示などを行っています。 原子力発電所事故時には、住民の皆様へ適確な情報伝達を行うため、原子力防災アプリ以外にも、テレビ・ラジオ・緊急速報メール・SNSなど様々な手段を活用することとしています。これらの情報伝達についても、今後引き続き、訓練実施や新しい知見などを取り入れるなどして、実効性の向上にも取り組んでいきます。
新型コロナウイルス対策	消防ポンプ操法大会を中止するよう要請します。	消防防災課	全国消防操法大会が中止になったことを受け地区大会実施（予定）が、境港市及び西部地区（参加市町村は、日吉津村、大山町、日南町）、競技種目もポンプ車操法のみとなったことから、県消防ポンプ操法大会を中止しました。
県内出身オリンピック選手	県民栄誉賞をあげてはどうか。	総務課	金メダルを獲得された入江聖奈選手に県民栄誉賞並びに県スポーツ最高栄冠賞を授与しました（令和3年8月18日・知事公邸にて）。
県議会	議員、執行部は端的に分かりやすく発言してほしい。	財政課	本会議での発言については、高齢の方や手話を必要とする聴覚障がいのある方などに配慮した簡潔明瞭な質問・答弁を行っていただくよう、各議員、執行部職員にはお願いしているところですが、あらためてご意見があったことを議長にお伝えするとともに、執行部内でも周知を図ります。
県職員の対応	気持ちの良い電話対応、来庁者対応をしてほしい。	職員支援課	令和3年度は、電話対応の留意点をチェックリスト化し、全職員へ周知して意識付けを行いました。
東山水泳場	屋外トイレが不衛生であると感じる。	スポーツ課	大会の開催規模によっては、利用者等に屋外の米子市営運動公園内トイレの使用を案内することがありますので、施設管理者に、衛生管理の徹底をするようお願いしました。
県内出身オリンピック選手	県民栄誉賞をあげてはどうか。	スポーツ課	金メダルを獲得した当県出身選手に県民栄誉賞のほか、新たに創設した「スポーツ最高栄冠賞」を授与しました。
鳥取県立鳥取産業体育館	職員駐車場をハートフル駐車場にできないか。	スポーツ課	令和3年度中に、表玄関付近にハートフル駐車場を増やす方向で検討中です。
県立武道館	研修室に網戸を設置してほしい。	スポーツ課	簡易網戸を設置しました。
国史跡青谷上寺地遺跡の史跡公園	子どもたちが遊べる施設にしてほしい。	とっとり弥生の王国推進課	史跡の整備は、史跡を保存し、その内容を発信する目的に則して行うこととされているため、遊具等の設置は困難ですが、弥生時代の水辺環境を復元したピオトープや田植え・稲刈りといった米作りの体験ができる弥生の田んぼなど、子どもたちが楽しく遊んだり、歴史や自然に親しみながら学んだりすることのできる施設にしたいと考えています。
ハンセン病	鳥取県出身のハンセン病療養所入所者が西尾元知事に寄贈した壺を展示してはどうか。	健康政策課	展示ケースを調達し、令和3年8月4日から県庁の県民室において、常設展示を行うこととしました。
ハートフル駐車場	呼称や利用証のデザインを全国的に統一し、県境を越えて利用が可能であることを周知してほしい。	福祉保健課	現在、ハートフル駐車場のような障がい者等用駐車区画のあり方について、国土交通省が統一的な制度の導入を含めた検討を行っているところであるため、国の状況を注視しながら検討していきます。
保育園の登園確認	福岡県で、保育園の登園バスでの園児の死亡事故があったが、登園時の確認を義務化するなどの対策を検討してほしい。	子育て王国課	県内教育・保育施設等（保育所、認定こども園、地域型保育事業所、幼稚園、届出保育施設）を対象とする「鳥取県版 教育・保育施設等における児童の車両送迎に係る安全管理ガイドライン」を令和3年12月9日付けで策定し県内教育・保育施設等へ周知を行ったほか、令和3年度教育・保育施設等における安全管理研修会において説明を実施しました。
鳥取砂丘こどもの国	障がいを持つ子どもも遊べる場所を室内に作ってほしい。	子育て王国課	引き続き、皆さまからの御意見を参考に、インクルーシブ遊具等の設置についても検討していきます。

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
カーボンニュートラル	智頭急行、若桜鉄道を水素燃料電池列車にすることを提案したい。	脱炭素社会推進課	水素エネルギーの幅広い普及に向けては、未だコストや技術面における課題が多く、現在、国主導で革新的技術の研究開発や実証の取組が進められています。 将来的な水素の普及を見据え、引き続き、鳥取すいそ学びうむにおける啓発活動など、水素に対する県民理解の促進に取り組んでいきます。
動物取扱業者の規制	令和3年6月から施行される数値規制の運用に関し、動物取扱業者に対してアンケート形式で基準適合調査を行ってはどうか。	くらしの安心推進課	令和3年5月18日に県ホームページに新しい基準について説明資料及び説明動画を掲載して配信しています。
もみ殻燐炭	農家がもみ殻を燃やすことを禁止してほしい。	生産振興課	廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、廃棄物の焼却を禁止していますが、「農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却」等を例外としています。 焼却禁止の例外に該当する場合であっても、焼却は風向き等に十分注意して行うよう、市町村及び農業協同組合等を通じて農業者に周知します。
鳥取港	ポートパーク周辺に駐車場を増やしてほしい。	空港港湾課	近年、試行的に、遊漁船利用者に千代地区の公共岸壁を乗降用に開放し、ポートパーク周辺における駐車場の混雑緩和の取組を行っているところです。
大山	頂上避難小屋のトイレが汚れている。	西部総合事務所	掲示物によりトイレの清潔利用を周知しました。 (担当：環境建築局)
弓浜地区の荒廃農地対策	荒れた農地を生産できる農地にしてほしい。	西部総合事務所	米子市、境港市が中心となり、草刈り、耕運作業等への支援を行うとともに、担い手農業者、新規就農者に向けた大規模な農地の再整備をＪＡ、市、県等の関係者が一丸となって取り組んでいるところであり、今後も引き続き、荒廃農地対策を進めていきます。 (担当：農林局)
大山夏山登山道	岩や石を固定するかご工が傷んでいるので、点検整備をしてほしい。	西部総合事務所	R4年度に6～8合目の登山道整備方針の一部見直し後、合わせて計画的な整備を実施予定です。 (担当：環境建築局)
県議会	議員、執行部は端的に分かりやすく発言してほしい。	県議会事務局	議会運営委員会において、本会議におけるマスク着用での発言の際には、聞き取りやすい発言に努めるよう執行部に依頼しました。また、議員には定例会開会前の機会を捉え、質問の際には手話通訳者が聞き取りやすい速さで語尾を明確にして発言することなどを依頼しました。
図書館	マイナンバーカードを図書館の利用者カードとして利用できるようにしてほしい。	図書館	次回の図書館システムの更新に向けて、マイナンバーカードの活用をはじめとした県民の皆様の利便性の向上に資するような機能の導入を検討していきます。
県立図書館	2階が暑すぎる。窓を開けたり冷房をつけて対応してほしい。	図書館	空調システムの設定業務を前倒して令和3年5月20日から冷房が使用できるようになりました。
とっとりデジタルコレクション	検索方法を分かりやすくしてほしい。	博物館	R3.9.1に下記の対応策を実施しました。 ・検索結果一覧に、検索ワードをハイライト表示するようにしました。 ・検索結果一覧データ（csvファイル）をダウンロードできるようにしました。

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
奨学金の助成制度	県外に進学した学生に対しても周知してほしい。	ふるさと人口政策課	県教育委員会の協力を得て、鳥取県育英奨学金資金利用者に当制度のチラシの配布を行なうなど、更なる周知に取り組んでいる。引き続き配布手法等を工夫して周知に努めます。
東京駅で行われた鳥取県観光PRイベント	セミナーの開催時間の案内が無かった。	東京本部	ご意見をいただき、R4.11.1～2に開催した同イベントでは、HPへの掲載や会場内での掲示で、セミナーの開始時間等必要な情報を周知しました。
アンテナショップ	食べ方や調理方法が分からない野菜や魚について、ポップを設置すれば手に取りやすくなるのではないか。	東京本部	調理方法やおすすめの食べ方などを、店内のポップや商品に添付するなど、商品説明を充実させました。
ゲゲゲの鬼太郎を活用した観光政策	舞台公演を鳥取県でも行ってほしい。	まんが王国官房	東京、大阪で開催された舞台「ゲゲゲの鬼太郎」を後援し、観光誘客につながる取り組みを行いました。 令和5年3月5日に境港市で行われる「水木しげる生誕祭」において、舞台「ゲゲゲの鬼太郎」に出演された浅野ゆう子さんにご出演いただき、舞台での経験等をお話していただく予定です。
消防団	消防ポンプ操法大会及び大会のための訓練の実施は消防団員の負担になっている。	消防防災課	県としては、操法大会及びその訓練は、火災現場の最前線で安全に活動するため必要であると考えており、今後も引き続き続けていく方針ではありますが、ご意見や国の報告書等にもあり、大会を過度に意識した訓練の実施は団員の大きな負担になることもあり、操法本来の主旨を見失わないよう、操法大会・訓練の在り方も含め、消防団の活動がより良くなるよう市町村・消防団の方々と話し合ってみたいと考えています。 該当の消防団を所管する役場に対して周知を行いました。
県庁駐車場の案内看板	お堀沿いの歩道に設置しており、景観的に残念です。	総務課	県庁駐車場については別の場所に設置されている看板により案内可能であるため、ご指摘の看板は撤去しました。
身障者用駐車スペース	県庁正面の身障者用駐車スペースについて、屋根の傾斜を無くし、車高の高めの車種にも対応できる水平屋根にしてほしい。	総務課	身障者用駐車スペース（ハートフル駐車場）の柱部分に、屋根の軒下部の高さや前進駐車を案内する表示を行うとともに、平日のご利用時には警備員による駐車案内や乗り降りの補助を行っています。
県庁地下駐車場	県職員の利用に意見がある。	総務課	警備委託業者により定期的に構内巡視を行うと共に、駐車許可車両については許可証を掲示するように指導しました。
県庁のトイレ	故障している。	総務課	故障していた洗浄機能付き便座を修理しました。
県庁北側駐車場	喫煙可能なエリアなのか。	総務課	北側駐車場・公園内に、敷地内禁煙の表示を設置しました。
職員の対応	職員に「県民への誓い」を徹底してほしい。	人事企画課	令和4年12月8日に全職員に通知しました。
職員のゴミ出し	県庁近辺の駐車場を借りている県職員と思われる者が、出勤時に車内から指定ゴミ袋を出して、地域のゴミ捨て場に捨てています。	人事企画課	令和4年6月16日に全職員に注意喚起しました。
公用車の運転	運転手が左手にスマホを持っていた。誤解されないように、運転中はスマホを置いておくべき。	人事企画課	令和4年11月9日に全職員に注意喚起しました。
県政参画電子アンケート	アンケート結果は単にデータをホームページに掲載するのではなく、担当課の分析と併せて県政だより等に掲載してはどうか。	県民参画協働課	アンケートの実施結果については、集計結果と併せてアンケート結果を反映した事業の状況や対応方針もあわせてホームページに掲載するとともに、県庁県民室及び総合事務所で閲覧できるようにすることとしました。
県民の声	県民の声に真摯に回答してほしい。	県民参画協働課	県民の声の回答に際しては、県民の立場に立った誠実な対応を行うなど、適正な対応の徹底について令和4年6月15日に各所属に改めて周知しました。
県民の声	公開している回答の単語の表記が誤っているのではないか。	県民参画協働課	正しい表記に修正しました。
県民文化会館周辺の環境美化	落ち葉がひどい。以前意見を出したが改善されていない。	文化政策課	県民文化会館周辺にあるケヤキの木等の落ち葉については、県民文化会館、県立図書館、公文書館の職員及び外部委託業者により、周辺の環境美化に努めているところです。 特に落ち葉が多い10月中旬から11月下旬には、これらの施設関係職員が週に1回、各施設の敷地内や周辺道路の歩道等の清掃活動を行うことに加え、県庁舎に勤務する職員が休憩時間等を利用して周辺美化のための活動の取組も行っているところです。 しかし、この時期以外にも強風等により歩道等に落ち葉が堆積することもあることから、当課としても施設管理者等と連携しながら県民文化会館周辺の美化活動に努めていきます。
米子産業体育館の管理	換気のために開けている窓からのたばこの臭いが気になる。気持ちよく利用できるようにしてほしい。	スポーツ課	副流煙の館内への流れ込みを考慮し、令和4年11月24日に喫煙所をサブアリーナ横へ移動しました。
ライフル射撃場	25口径以上でも撃てるようにしてほしい。	スポーツ課、緑豊かな自然課	令和5年2月7日に県猟友会、県警、市町村、県関係機関により銃猟者確保・技術向上支援策のあり方検討会を開催し、その中で大口径ライフル射撃場の整備についても検討する予定です。
JRの減便	通学時間の車の本数を増やしてほしい。	地域交通政策課	JR西日本と、県、市町村で連携協定を締結し、地域全体で鉄道を支えるまちづくりを行い、利便性の向上を図ります。（R5.2.10締結）
UDタクシー	危険な運転をしていた。	地域交通政策課	毎年実施している県主催のUDタクシードライバー研修を開催し（令和5年度も開催予定）、運転マナーの向上を呼びかけます。
ICOCAカード	バスや鉄道などの公共交通機関で使えるよう、県で主体的に取り組んでほしい。	地域交通政策課	鳥取県東部地域交通まちづくり活性化会議で、「キャッシュレス化の検討・推進」が合意事項とされており、関係者ととともに推進に向け検討を行います。

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
ヘルプマーク	紐が劣化しやすいので、ゴムバンドにしてほしい。	障がい福祉課	本体カバーが破損して紐が取れやすいとの声もあることから、破損した場合には本体カバーを希望者に配布することとしました。
アイドリングストップ	児童生徒の迎えにあたり、アイドリングして待機しているデイスサービス送迎車がある。	子ども発達支援課	県内全ての放課後等デイスサービス事業者に送迎車両のアイドリングストップの推進について依頼しました。
とっとり子ども救急ダイヤル	電話したが繋がらなかった。	医療政策課	県民の声を踏まえ、令和4年8月より、委託業者と電話回線数の拡充に向けた検討を進めています。 (委託業者の人員確保上の問題から令和4年度中の実施は見送ったところですが、今後の実施に向けて、引き続き、委託業者と調整していきます。)
保育園の防災対策	施設の安全対策や備蓄を行ってほしい。	子育て王国課	今年度の各保育施設の監査は、安全管理重点確認監査チェックシートを作成し、園児の安全確保対策の確認に重点をおいて実施しています。災害時に備えた非常災害対策計画や避難訓練の実施状況等について確認を行うとともに、落下の危険がある重量物を棚の上に置いていないか、倉庫等に園児が不用意に進入しないように施錠しているか等の点検を実施するなど、日常の保育の中で起こりうる事故の未然防止対策も指導・助言しています。
鳥取県が指定した有害図書類	指定に至る経緯等について疑問がある。	子育て王国課	他の都道府県の状況も参考に審査や結果の公表等を行うこととしています。
産後ケア制度	県外から里帰り出産した者も利用できるようにしてほしい。	家庭支援課	それぞれの市町村で検討していただくため、里帰り出産をされた際にも産後ケア事業の利用できるよう市町村への働きかけを行っており、令和5年度から対象とする方向で検討をされている市町村もあると伺っています。
地球温暖化対策	年々暑くなっていますが、節電を年中お願いするCMなどをした方が良いのではないのでしょうか。地球温暖化対策は待たなしです。もっと積極的に啓発してほしいです。	脱炭素社会推進課	2050年脱炭素社会実現に向けて、県民の皆様の理解を深め、ライフスタイルの変容を促すことを目的として、理解促進のためのセミナーやイベント等を以下のとおり実施しました。その他にも、新聞やWEB等を活用し、積極的に情報発信を行いました。  家庭向けの省エネチャレンジ運動「とっとりエコライフキャンペーン」の実施に併せて、エネルギー高騰が懸念される今冬は、さらに「LET'S冬の省エネ節電グランプリ」も実施し、多くの県民の方々に楽しく・気軽に・自分事として省エネに取り組んでいただきました。  再生可能エネルギーに関する体験型イベント「ゼロカーボンイルミネーションin水木しげるロード」（令和4年11月23日～26日）や、気候変動の緩和・適応に関するセミナー（令和5年1月20日）等を開催し、地球温暖化や異常気象に関する理解促進を図りました。  健康省エネ住宅「NE-ST」の魅力を発信しながら、親子で楽しめる体験型イベント「SDGs×NE-ST な住まいづくりフェア」（令和5年1月29日）を開催し、住まいにおける省エネへの理解促進を図りました。
山陰海岸ジオパーク	地域活動を行うべき。	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館	ジオパークの魅力を体験していただくための教育普及講座として、毎年年間40余りの講座を開講しているほか、教育機関や地元自治会からの依頼により、職員を講師として派遣し、ジオパークの魅力発信を行っています。 また、環境省や市町が実施する海岸清掃などにも積極的に参加し、関係機関と協力してジオパークの景観美化活動にも取り組んでいます。
職員の対応	対応に意見がある。	企業支援課	該当職員を注意するとともに、不適切な対応が、他の職員においても繰り返し起こらないように、課内職員に徹底を図りました。
とっとり花回廊	高齢者や車いす利用者のために、フラットレインが走るコースを巡回するワゴン車等を導入してはどうか。	生産振興課	次回トレインの更新時に検討してもらうよう、指定管理者の鳥取県観光事業団にお伝えしました。
新甘泉	テレビ番組でのブランド品のイメージに意見がある。	販路拡大・輸出促進課、食のみやご推進課	メディアとのタイアップでPRに取り組む場合は、視聴者の皆様に誤解を与える内容となっていないか複数の職員で確認するなど、慎重に放映内容の組み立てを行っています。
県道193号	舗装状態が悪くなっているのを直してほしい。	鳥取県土整備事務所	道路パトロールにより点検を行っており、痛んだ箇所から順次、補修を実施しています。
県道323号線	穴が空いている箇所がある。	鳥取県土整備事務所	ご意見の箇所について、令和4年度に補修を実施しました。
県道	道路表示が消えていて危ない。	鳥取県土整備事務所	ご意見の箇所について、令和4年度に補修を実施しました。
放置車両	橋の下に解体されたような軽自動車放置されている。不法占拠されないよう管理すべき。	鳥取県土整備事務所	現地で警告を行い撤去を確認しました。
放置車両	橋の下に以前とは違う乗用車が放置されている。県管理の場所が悪用されているのではないかと。	鳥取県土整備事務所	現地で警告を行い撤去を確認しました。
鳥取環状道路	国道9号との出入りに危険な箇所があるので、改良等対策をお願いします。	鳥取県土整備事務所	ご意見の箇所について、令和4年度に対策を実施しました。
海岸漂着物	不審な漂着物がある。	鳥取県土整備事務所	現地を確認の上、回収しました。
県道の側溝	土が溜まっている。	鳥取県土整備事務所	現地を確認の上、土砂撤去を行いました。

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
鳥取駅前の横断歩道	横断歩道に亀裂がある。	鳥取県土整備事務所	令和4年10月28日に補修しました。
立川大橋近くの雑草	困っているので対応してほしい。	鳥取県土整備事務所	現地を確認の上、除草作業を行いました。
湯所川	土手の木を切してほしい。	鳥取県土整備事務所	現地を確認の上、伐採作業を行いました。
由良川沿いの遊歩道	草木整備をしてほしい。	中部総合事務所	遊歩道の除草を実施しました。 (担当：県土整備局)
国道179号円谷地区	早期の復旧をお願いします。	中部総合事務所	復旧工事の進捗により令和5年1月10日に下り車線歩道部の規制を解除しており、同年3月上旬には車道部（4車線）の交通規制を解除する予定です。 (担当：県土整備局)
台風で落下した梨の販売	県民への周知はあったのか。	中部総合事務所	今後、同様の案件が発生した場合は、一般消費者の協力が得られる周知方法について考慮するようJAに伝達しました。 (担当：農林局)
看板	撤去してほしい。	中部総合事務所	当該地は国有林内であり、当該地を所管している鳥取森林管理署ほか関係部局とも協力し、撤去に向けて指導を継続しています。 (担当：環境建築局)
ロードステーション、和田橋	ロードステーションのトイレの照明が点かない。また、和田橋の右折レーン手前のゼブラゾーンが消えていて危険だ。	中部総合事務所	ロードステーションのトイレ照明は修繕しました。 和田橋の右折レーン手前のゼブラゾーンは令和5年度対応予定です。 (担当：県土整備局)
森林伐採	山腹に切り倒した木がそのままになっており、放置されてしまうのではないかと不安。	西部総合事務所	伐採届事務を所管する市町村に連絡し、意見をお伝えするとともに伐採届が事業者から米子市に提出されていることを確認しました。 (担当：県土整備局)
新型コロナウイルス対策	宿泊療養施設で支給される弁当が体調不良の者は思うように食べられないようです。改善が必要かと思えます。	西部総合事務所	宿泊療養施設で食事制限があったり、のどに通らない場合は、要望に応じて麺類やゼリー飲料の提供などの工夫をしています。 (担当：県民福祉局)
大休峠避難小屋付近の道標	中国自然歩道の道標が損壊しているので補修すべき。	西部総合事務所	令和5年度に補修を行う予定です(緑豊かな自然課予算)。
公用車の運転等	公用車で危険な運転をする職員や、来庁者用の駐輪場に自転車を停めている職員がいた。	西部総合事務所	米子市花町の西部総合事務所に入居する県職員及び入居機関に対して、令和4年5月に電子会議室等で以下を改めて周知しました。 ①公用車の安全運転の再度徹底。庁舎敷地内の横断歩道等の一時停止箇所もしっかりと止まること。 ②職員は、建物裏側の駐輪場に駐輪すること。 ③自転車に乗る際は、必ずヘルメットを着用すること。 (担当：県民福祉局)
ペットの管理	近所の猫を飼っている家からの臭いや鳴き声がひどい。	西部総合事務所	対応事業(動物基金の飼い猫の避妊事業)を行い得る市町村に情報を伝え、現地確認と事業化の検討をお願いしました。 (担当：米子保健所)
公用車の運転	鳥取県の公用車の運転が荒っぽい。改善してほしい。	西部総合事務所	指摘のあった車両の当日の運転者を特定し、所の安全運転管理者から注意しました。 (担当：県民福祉局)
野良犬	野良犬を捕まえてほしい。	西部総合事務所	ご意見のあった野良犬は捕獲しました。 (担当：米子保健所)
県道47号線	道路に落下物がある。	西部総合事務所	数時間後、撤去しました。 (担当：県土整備局)
大山登山道	頂上付近にロープが切れている箇所がある。	西部総合事務所	今後の木道改修時にロープの設置を行う方針とし、暫定的に仮設支柱等による対応を行いました。 (担当：環境建築局)
道路設備等	ある交差点及びその付近のゼブラ道路標示の設置を提案します。	西部総合事務所	令和4年11月19日(土)に道路維持工事により、路面標示(ゼブラ帯)を設置しました。 (担当：県土整備局)
国道431号と内浜産業道路の横断歩道	日が暮れると歩行者がほとんど見えないので、照明を増設してほしい。	西部総合事務所	指摘の信号機のない横断歩道箇所を確認し、警察署と情報共有し対応を検討することとしました。 (担当：県土整備局)
大山頂上避難小屋	ドアが開けにくい。張り紙をしておくべき。	西部総合事務所	避難小屋のドアを開ける方向表示の掲示物を設置しました。 (担当：環境建築局)
県立厚生病院	出産時の立ち会いの制限を少しでも緩和できないでしょうか。	病院局	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、現在は出産の立会いは行っていません。妊娠中は感染したときに重症化しやすいことや使用できる薬剤が限られていること、また新生児は免疫力が低いことなどから慎重に対応しているところです。 出産をされる皆様には、大変ご不便をおかけしますが、県内在住の配偶者、祖父母の方については、出産後2時間以内に限り窓越しではありますが、お子様に面会できるようにしているところですので、ご理解ください。 引き続き県内の感染状況等を考慮しながら、新しい命をご家族で迎えていただくことができるよう取り組んでいきます。
厚生病院のホームページ	ホームページを見ると、午後の診察を予約しているにもかかわらず自動再来受付機による受付は午前11時までになくはないか判断してしまうので、分かりやすくしてほしい。	病院局	ご意見を踏まえ、当日予約がある方については、午後4時半まで受付が可能であることをホームページに明記しました。

項目	意見の概要	担当所属課	回答内容（反映状況）
グラウンドの整備	県立高校から土埃が舞い上がっている。	教育環境課	ご意見をいただいた県立高校のグラウンドについて、本年度改修に必要な予算を確保し、近隣の方からの要望に丁寧に対応しながら土壌改良工事を行いました。
インクルーシブ教育	積極的に導入してほしい。	特別支援教育課	研修会を開催し、通級指導教室担当教員やLD等専門員等、発達障がいのある児童生徒の指導に関わる教職員の専門性向上を図ったり、LD等専門員や特別支援学校コーディネーターを小中学校等に派遣し、小中学校教職員の特別支援教育に関する専門性向上を図ったりしています。また、小中学校等の教職員を大学に派遣し、人財育成を図っています。 全ての教職員が特別支援教育に関する基礎的な知識を得ることを目的としたオンデマンドによる研修（特別支援教育に関する研修動画、授業動画等の配信）を令和5年度に向けて予算要求しています。
県立高校の進学先実績	各高校の実績を同時期に公表してほしい。	高等学校課	全県立高校の進学状況のホームページへの掲載状況について確認を行い、未掲載の学校には早めの掲載を依頼して、5月中には全県立高校の進路状況を各校のホームページに掲載することができました。引き続き、各校には、毎年遅くとも5月末までには公表するよう依頼していきます。
新型コロナウイルス対策	家族がPCR検査受検のため欠席となった生徒に授業の配信してほしい。	高等学校課	生徒が、家族がPCR検査受検のため欠席となった場合には、生徒への人権配慮を行いながら、学びを止めないという視点を重視し、授業のライブ配信、GoogleClassroom等を活用して授業プリントや課題を配信するなど、学校の実情に応じた対応を引き続き各校に依頼していきます。
美術品の購入	高額な美術品を購入するべきではない。	博物館	R4.9月以降、美術館の収集方針やウオーホール作品の収集意義を県民に広く説明する機会を設けています。 <県民説明会> R4.9.13倉吉会場、R4.9.24鳥取会場、R4.10.29岩美会場、R4.11.3米子会場、R4.11.23南部会場 <出前説明会> R4.10.2倉吉会場他 <学芸員キャラバン> R4.12.29米子会場、R5.1.15倉吉会場、R5.2.23鳥取会場、R5.3.18湯梨浜会場他
小学生の登下校	夏季、冬季にスクールバスを運営してはどうか。	体育保健課	公立小中学校の通学路の安全確保については、毎年度、学校ごとに市町村教育委員会、道路管理者、警察等の関係機関が合同で点検を行い、対策が必要な危険箇所については、各関係機関が分担・連携しながら対策を進めています。 併せて、県教育委員会では、関係機関の担当者を対象に「通学路安全対策担当者会」を開催し、各地域の危険箇所を把握するとともに、安全対策強化につながる合同点検の実施方法等について周知しています。 引き続き危険箇所の対策が確実に行われるよう、進捗状況の把握に努めるとともに、安全な登下校の方法のひとつとしてスクールバスの活用を例示するなど、関係機関と連携しながら通学路の安全確保に取り組んでいきます。